

アジアから 発信する心理学

社会的文脈とコミュニケーション

2022年**12月17日** (土)

13時 - 15時

完全オンライン開催

第1部

「道徳的誇り」の文化差について

東北大学大学院教育学研究科 教授 長谷川 真里
宮城教育大学 准教授 越中 康治

第2部

言語習得における社会的文脈・環境・相互作用の重要性
-脳科学的観点から-

東北大学大学院国際文化研究科 准教授 鄭 嬌婷 (ジョンヒョンジョン)

第一言語 (L1) と第二言語 (L2) 習得において、子どもと大人の間には違いがあることを、これまで多くの研究が示してきました。その理由について、近年では、脳内の習得メカニズムが根本的に異なるというより、L1とL2の習得・学習方法の違い、子どもと大人を取り巻く社会的文脈・条件・環境の違いが重要な要因であることが示唆されています。本発表では、脳科学的手法を用いて、言語習得に社会的文脈、社会的相互作用、実生活の経験が重要であることを検証した一連の研究を概観します。



司会・進行 東北大学災害科学国際研究所 齋藤 玲

企画運営：日本発達心理学会「道徳性・向社会性分科会」
長谷川 真里・越中 康治・齋藤 玲
お問合せ：ryo@tohoku.ac.jp (齋藤 玲・東北大学災害科学国際研究所)

お申し込み

<https://forms.gle/42n9jJNMqB3KHWKL6>

